

小中学校の人権学習の取組

下津井東小学校

5月末から2週間、「ともだちいっぱい旬間」の取組を行いました。「友達を思いやり、互いに仲よく助け合ったり、励まし合ったりしていこうとする態度を養うことができるようにすること」をねらいとして、各クラスのめあてを決めたり、人権標語や人権ポスターを作成したりしました。帰りの会で友達のよいところを伝える取組を行い、児童同士でよいところを見つけようとする意識が高まりました。

異学年間での活動や、縦割り班での活動を行い、高学年を中心に遊びのルールを考えて楽しく活動することができました。春には、「1年生を迎える会」を行い、全校で1年生の入学をお祝いしました。その後、縦割り班で鷺羽山に遠足へ行きました。高学年が代表委員会で計画したフォトゲイニングを行い、高学年は低学年に合わせて歩いたり、優しく声掛けをしたりする様子も見られました。月に一度の縦割り班遊びでは、異学年で仲よく遊び、上級生が下級生のことを思いやって活動する中で、互いを大切にしようとする心が育ってきています。 ※フォトゲイニング：地図をもとに、時間内にチェックポイントを回り、得点を集めるスポーツ。



【春のなかよし遠足】



【1年生を迎える会】



下津井中学校

1年生

自分たちで考えた「すてきな行動チャート」をもとに、班のメンバーと協力して素敵な行動のデモムービーを撮影しました。映像をもとに、クラス全体で素敵な行動について再確認することができたよい時間でした。今後の学校生活でも素敵な行動を増やし、よりよい集団にしていきましょう。



【素敵なムービー ~勉強面~】

2年生

5月13日(金)、広島平和学習に行ってきました。平和記念資料館では、原爆の恐ろしさを目の当たりにし、一つ一つの展示物を丁寧に見学しました。核兵器の恐ろしさを改めて実感するとともに、平和の大切さをより一層強く、心に刻むことができました。



【平和への祈りをこめて…】



【原爆の恐ろしさに言葉も出ない…】

3年生

5月28日(土)に行った下中祭では、3年生が主体となりすばらしい集団行動ができました。中でもGood timeのダンスは下級生にも分かりやすく、踊りやすい内容にするなど工夫を凝らしていました。はつらつとした演技に、3年生の努力と下級生に対する思いやりを感じ、終始感動させられた演技でした。



【どうやったらうまくできるかなあ〜?】



【まさに、一致団結。動きがそろってる!】

下津井西小学校

~自分・友達のよいところを見つけよう~

★人権をテーマにした授業参観・教育講演会★ 6月4日(土)

授業では、周りの人となかよくつながるにはどうすればよいか(あそびのきまりやいじめ等)を考えたり、みんなが安心して生活できる集団になるために、お互いのよさを見つめることが大切であることに気づいたりすることができました。また、PTA人権教育講演会では、講師として岡山県作陽高等学校 野村雅之校長先生をお招きし、将来の夢をかなえるための5つの大切なポイントを教えていただきました。



★校内なかよし週間★ 6月中旬

なかよし集会では、学年を超えて全校のみんながもっと仲よくなるために、各学級で話し合いを重ね、それを持ち寄り、みんなの思いのつまった集会を計画しました。当日は高学年を中心にして、みんな笑顔いっぱいのすてきな会にすることができました。また、人権にかかわる読み聞かせや標語づくりを行い、互いを思いやることの大切さを学びました。学級では「えがおの花」カードに、みんなで頑張れたことがあると一つ花を咲かせることで、みんなで喜びを分かち合うことができました。

これからも、自分・友達のよさを見つけ、互いを思いやる体験を広く積み重ねることを通して、ともに支え合う集団づくりを行うとともに人権感覚を深めていきたいと思えます。



【なかよし集会に向けての話し合い】



【なかよし集会でなかよく楽しく活動している様子】



【人権標語づくり】

【人権教育講演会で学んだこと】

夢をかなえるために大切なこと

- ① ありがとうの気持ちをもつ
- ② 自分との約束を守る
- ③ 失敗をこわがらない
- ④ 人と比べて気にしすぎない
- ⑤ 前向きな言葉を口にする

【なかよし週間での読み聞かせ】

「となりのたぬき」せなけいこ作・絵

感想:優しさが人を仲よくさせることを学びました。

「エレンアのひとりじめ」ジュリア・ギヤマン文

感想:分け合うことの大切さが分かりました。

「ともだちのつくりかた」たかいよしかず作

感想:違いを受け入れると分かり合えると思えました。

